※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「精選古典探究　古文編」（東京書籍） 「精選古典探究　漢文編」（東京書籍）						
副教材等	『体系古典文法』（数研出版） 『読解を大切にする　体系古典文法準拠ノート』（数研出版） 『構造から読み解く　これからの漢文』（尚文出版） 『構造から読み解く　これからの漢文ノート』（尚文出版） 『新訂版　最新国語便覧』（浜島書店） 『正しく読み・解くための　力をつける古典　ステップ２．５』（数研出版） 『わかる・読める・解ける Key&Point　古文単語 330』（いいずな書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

予習…音読して本文を写し、辞書・文法書・漢文学習書などを使って訳してみる。完全な訳でなくていいので、「どこが分からないのか」「何がわかれば訳せるのか」を把握してから授業に臨む。
授業…集中して授業に参加し、自分の頭で考え、板書していなくても必要なことはノートに書く。
復習…その日のうちに、ノートを見ながら内容を確認し本文を音読する。しばらく経ってからまたノートを見返して、重要事項の確認や音読をする。
語彙…古文単語の小テストをします。しっかり取り組み単語力をつけましょう。
１年生で学んだ文法を基礎として、様々な文章を読んでいきます。
古典に触れいろいろな感想を持ちつつ様々な価値観を知ってください。課題・レポートなどの提出物は期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨みましょう。音読や暗唱をすることは、古典のリズムや言語感覚を身体で捉えることに繋がり、読解のための一番の近道です。また辞書は、言葉の持つそれぞれの歴史や物語を覗くことができ、教養を深めるために大切です。初めは面倒に感じても、予習→授業→復習のサイクルを必ずつかんでください。

２　学習の到達目標

・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。【知識・技能】
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。【思考・判断・表現】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。【主体的に取り組む態度】

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけ、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に思いや考えを広げたり深めたりしながら、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	古文［説話・詩歌・随筆］ ［教材］『古今著聞集』 「歌合」 『枕草子』	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：進んで和歌を含んだ説話の構成を的確に捉え，学習課題に沿って，二つの和歌の共通点や，和歌をめぐる登場人物の対応の仕方について考えようとしている。(『古今著聞集』「歌合」) c：進んで作者の観察眼や「をかし」という語に代表される価値観について理解し，作者の価値観が現代でもあてはまる例について考察し，学習課題に沿って平安時代の後宮生活について自らの考えを深めようとしている。(『枕草子』)	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート パフォーマンス課題
	漢文［小話］ ［教材］『韓非子』 『世説新語』 『十八史略』	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c：進んで漢文の読み方を確認し，学習課題に沿って，故事成語の果たす役割について考えようとしている。	小テスト 定期考査	課題 ワークシート 定期考査	振り返りシート
	古文［随筆・物語］	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量	小テスト 定期考査	課題 ワークシー	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］『大鏡』 『方丈記』	を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 c:進んで文章の特色や作者の考え方について理解し，学習課題に沿って自らの考えを深めようとしている。		ト 定期考査	
	漢文［史記］ ［教材］『項羽』	a:古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:進んで『史記』を読んで項羽の生き方について理解し，学習課題に沿って，人間のあり方について関心を深めたり，調べて発表したりしようとしている。	小テスト 定期考査	課題 ワークシート 定期考査	振り返りシート
	古文［日記・物語］ ［教材］『更級日記』 『源氏物語』	a:古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c:進んで他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し，学習課題に沿って登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート パフォーマンス課題
	漢文［詩］ ［教材］近体詩 古詩	a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c:進んでさまざまな唐詩を読み味わい，学習課題に沿って，言語感覚や想像力を豊かにしようとしている。	小テスト 定期考査	課題 ワークシート 定期考査	振り返りシート
	古文［軍記物語・随筆］ ［教材］『平家物語』 『玉勝間』	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において，古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:進んで複数の作品の共通点や相違点について整理・理解し，学習課題に沿って各作品の表現上のねらいについて意見を述べ合い，自分の考えを深めようとしている。	小テスト 定期考査	課題 ワークシート 定期考査	振り返りシート
	漢文［思想］ ［教材］儒家の思想 道家の思想	a:先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において，古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。	小テスト 定期考査	課題 ワークシート 定期考査	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		c：文章内容からそれぞれの考え方を進んで読み取り，その考え方について理解するとともに，学習課題に沿って各テーマに対する自分自身の考えをまとめようとしている。			

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　0　）時間

・読むこと　…　（　105　）時間